

田川町40周年

かわらばん

40周年記念号



地域とともに歩んだ40年、そしてこれからも

大門田川町は、地域の皆さまに支えられ今年度で40周年を迎えることができました。これもひとえに、日頃より町内活動にご理解とご協力をいただいている皆さまのおかげです。心より感謝申し上げます。

この節目の年を記念し、田川町の未来とつながりを象徴する取り組みとして「40周年記念ボタン植樹」を行います。ボタンは、華やかさと力強さを併せ持つ花であり、これまでの歩みと、これから先も続く大門田川町の発展への願いを込めています。植樹したボタンが毎年花を咲かせ、地域の皆さまに親しまれる風景となることを願っております。



植樹の日程は、3月20日頃を予定しております。場所は、大門田川町公民館の玄関前花壇です。日時が決まりましたら、次回のかわらばんを通じて皆さまに連絡いたしますので、お楽しみにしてください。

これまで長きにわたり大門田川町の発展にご尽力いただき、30周年の区長より、皆さまへご挨拶をいただきました。

これまでの歩みと地域への思いをぜひご一読ください。

～大門田川町 40周年を迎えて～

この40年、多くの皆様が田川町のためにご活躍いただき誠にありがとうございました。「かわらばん」「総会資料」「写真」等を眺めながら、当時のことが懐かしく思い出されます。県住宅供給公社の「大門田川町団地」分譲のチラシとJRの車窓から分譲案内の立看板を目にし、現地の下見を経て、知人や先輩がおられる田川町に住み早40年。思えば、引っ越し当日が田川町の納涼祭とも知らず、荷物整理等汗を流しておりました。仕事に追われ、近所の方々とのお付き合いもなかなか難しい日々を過ごしながらも、行事に少しずつ参加するようになりました。あの頃の元気な方々・・・外で遊んでいた子供たち・・・最近顔も見えていないがどうしているのかな・・・気にしながら歳月が過ぎて行きます。そして、皆様と同じ様に歳を重ね現在に至っております。皆様、どうか末永く元気でいてください。健康第一でご活躍ください。私も健康のため田川町内を歩きたいと思っております。

三九郎で無病息災！（1月12日（月））

今年もたくさんの皆さんに集まっていた
だき、風のない絶好の晴天の中、田川町
グラウンドで三九郎を行うことができました。

昨年12月7日（日）に、小学生と
保護者の皆さん、西小PTA支部役員、
地域の皆さんのご協力で松迎えを行い、
1月12日（月）には、小学生たちが
各家庭を回って集めた門松や松飾り、
だるまを、大小2つのやぐらにみんなで
飾り付けました。
10時、いよいよ三九郎に点火！



勢いよく燃える火を囲んで、子どもたちはまゆ玉を焼きながら、無病息災を願いました。
三九郎のあとに行われた6年生を送る会ではビンゴゲームなどで大盛り上がり！
このメンバーで過ごす最後の時間を、笑顔いっぱい楽しんで、とても良い一日になりました。

準備から当日までご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました！

赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございました（社協田川町分会）

10～11月にかけて実施した赤い羽根共同募金につき、ご協力をいただき、誠に
ありがとうございました。皆様からの温かい寄付金（96,613円）は、塩尻市共同募金
委員会に納入いたしました。

令和8年度 長野県民交通災害共済会員募集のご案内

交通事故に備えて、新年度会員を募集します。
年会費400円で交通事故によるけがや万一のときに見舞金が受けられます。
令和7年度加入世帯は組長より申込書が配布されますので、ご加入いただける世帯は
申込書と年会費を組長まで提出ください。

新たに加入を希望される方は、区長までお問合せください。

防災への備えをしましょう！

地震などの災害はいつ起こるか分かりません。日頃から防災への備えをしておきましょう。
【最低限そろえておきたいもの】

- ・飲み水（1人3日分）
- ・非常食（火を使わず食べられるもの）
- ・懐中電灯
- ・ラジオ
- ・常備薬・お薬手帳 など

大門田川町では、これからも自主防災組織を中心に
「声かけ」「見守り」「助け合い」を大切にしていきます。

